



あきをみつけたよ



『ありとさん』

こんの ひとみ 作 いもと ようこ 絵
金の星社 2015年

怒りんぼうのかわうそじいちゃんの話も、泣き虫のうさぎばあちゃんの話も、いつも優しく聞いていたねこばあちゃん。ねこばあちゃんが亡くなったあと、みんなはねこばあちゃんのことを何も知らなかったことに気づき…。



『びっくりまつぼっくり』

多田 多恵子 ぶん 堀川 理万子 え
福音館書店 2010年

まつぼっくりを見つけた。花びらみたいな、まつぼっくり。薄い羽のような種が、くるくるまわりながら落ちていく。雨の日のまつぼっくりは、しょんぼり小さくなっちゃって…。びっくり手品も紹介します。



『こうさぎとおちばおくりのうた』

わたり むつこ 作 でくね いく 絵
のら書店 2021年

秋のいろになった山やまをみて、4ひきのこうさぎは、森でいちばん大きなぶなの木のぶなじいさんに会いたくなりました。こうさぎたちはわくわくしながら森にむかいますが、迷子になってしまい…。



『どんぐりころころむし』

澤口 たまみ ぶん たしろ ちさと え
福音館書店 2022年

秋の林はどんぐりでいっぱい。たくさん拾って、おうちのびんの中に入れていたら、いつのまにか穴があいて、むしが出てきた。そっとなでると、むしはどんぐりみたいに転がって…。『ちいさなかがくのとも』から生まれた絵本。



『びんにいれてごらん』

デボラ・マルセロ 作 なかがわ ちひろ 訳
光村教育図書 2022年

集めることが大好きなうさぎのルウェリン。きんぼうげの花、ハートの形の石、虹や波の音までも集めてびんに入れました。ふたを開けると、楽しい思い出がよみがえるのです。そんなある日、親友のエブリンが引っ越してしまい…。



『へんしんやきいも』

あきやま ただし 作・絵 金の星社 2023年
へんしんやきいもを食べると、いろんな音のおならが出ます。おんぶちゃんが食べると「おんぶおんぶ、ぶおんぶおん」とかわいい音で…。声に出して繰り返し読んでみるといろいろなものが変身しちゃう、不思議な言葉あそび絵本。



『くまの子ウーフのたからもの』

神沢 利子 作 広瀬 弦 絵
ポプラ社 2022年

どんぐりころりんすつとんとん、もひとつころりんすつとんとん。あきの山で、きょうもウーフはなにかを見つけ…。誕生から50年以上愛され続ける「くまの子ウーフ」の原点となるお話です。



『かぼちゃぞろぞろ』

乾 栄里子 作 川原 瑞丸 絵
ひさかたチャイルド 2024年

おじいさんが「もう、かぼちゃは飽きた」と言うのを聞いた、かぼちゃ畑のかぼちゃたち。自分たちのことを喜んでくれる、かぼちゃ好きを探す旅に出ますが…。おばけやハロウィーンが好きな子にぴったりの楽しい、おいしい物語。